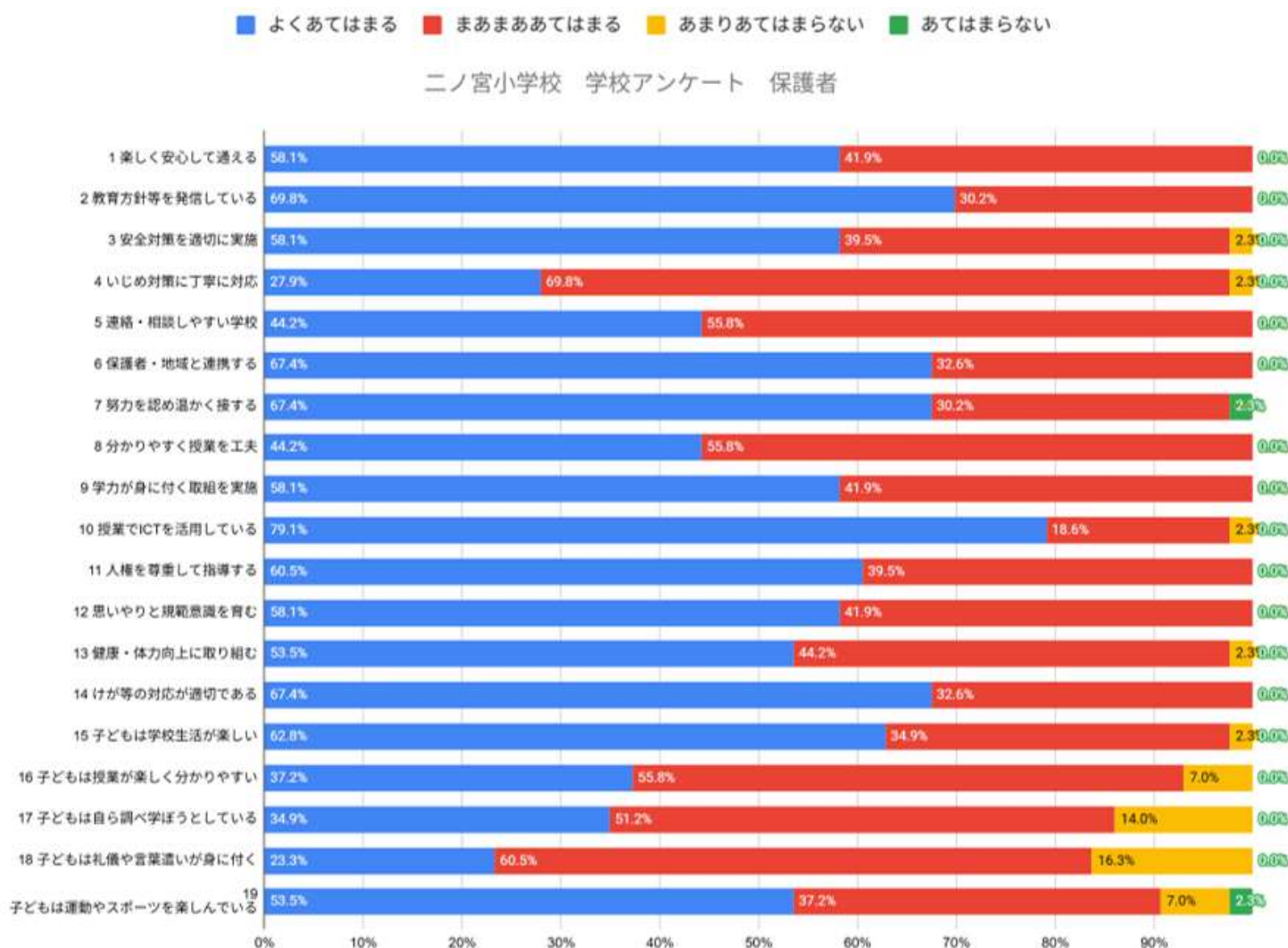


学校評価（保護者アンケート）の結果について

7月に実施いたしました学校評価（保護者アンケート）にご協力いただき、ありがとうございました。集計の結果、多くの項目で9割を超える肯定的なご回答をいただき、本校の教育活動に対して温かいご理解とご支援をいただいていることを大変ありがたく思っております。



◆成果として見られたこと

- ・子どもたちが安心して楽しく学校生活を送れていること
- ・学校だよりやホームページを通じた情報発信、相談体制が整っていること
- ・ICT 機器の活用や基礎学力の定着に向けた授業が評価されていること
- ・子どもたちに温かく接し、努力を認め励ましていること

◆課題として見られたこと

いじめ防止の取組や礼儀・あいさつの習慣、授業の楽しさや自ら学ぼうとする姿勢については、「よくあてはまる」という実感に至っていない状況が見られました。

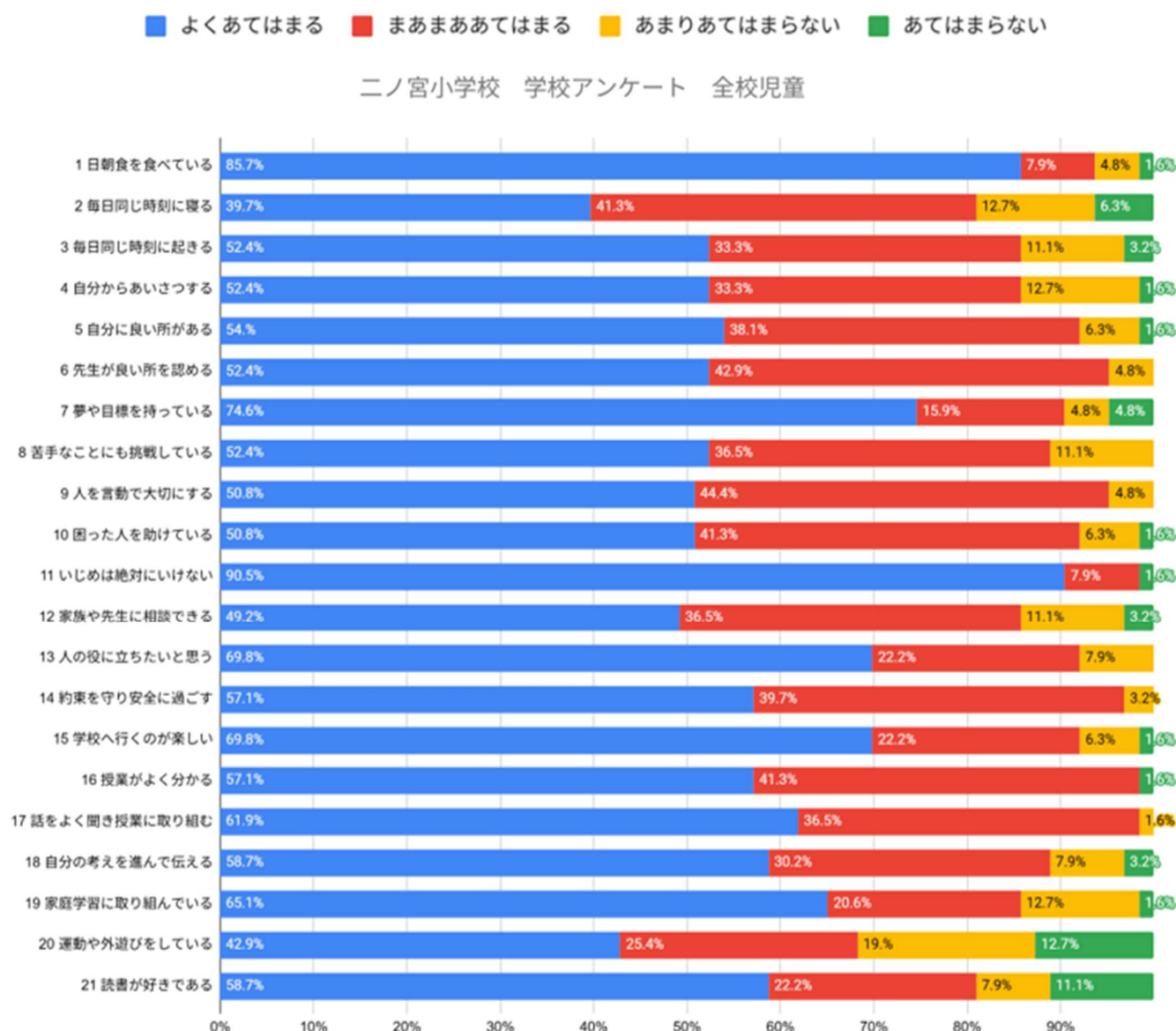
◆今後の改善に向けて

- ・いじめ防止の取組や対応について、児童や保護者の皆様に分かりやすく伝えていくこと
- ・あいさつ運動や日常の言葉遣い指導を通して、礼儀や習慣の定着をはかること
- ・総合的な学習や ICT を活用した調べ学習を通して、子どもが主体的に学ぶ機会を増やすこと
- ・授業の工夫を重ね、子どもが「分かる」「できる」「楽しい」と実感できる学びを充実させること

今回のアンケート結果を今後の教育活動にしっかり生かし、よりよい学校づくりを進めてまいります。

学校評価（児童アンケート）の結果について

7月に実施しました学校評価（児童アンケート）に協力してくれたみなさん、ありがとうございました。集計の結果、多くの項目で9割近い人が「よくあてはまる」「まあまああてはまる」と答えており、みなさんが学校生活に前向きに取り組んでいることが分かりました。



◆成果として見られたこと

- ・「自分にはよいところがある」「先生が自分のよいところを認めてくれている」と思っている人が多く、自分を大切に思える気持ち（自己肯定感）が育っていること
- ・「友だちを大切にしている」「いじめはいけない」と考える人が多く、人とのかかわりやルールを守る気持ちがしっかりしていること
- ・「授業が分かる」「友だちや先生の話をよく聞いている」と答えた人が多く、授業に集中して学ぶ姿勢が身に付いていること

◆課題として見られたこと

- ・「毎日同じ時刻に寝ている」「運動に取り組んでいる」など、生活リズムや運動習慣にばらつきがあること
- ・「読書が好き」と答えた人は8割程度で、もっと読書習慣を広げる必要があること。
- ・「困ったときに相談できる」と答えた人はやや少なく、安心して相談できる雰囲気づくりが求められること
- ・「苦手なことに挑戦している」と答えた人は多いが、さらに挑戦する気持ちを伸ばす余地があること

◆今後の改善に向けて

- ・朝の会や学校便りなどで、睡眠・運動・読書の大切さを伝え、生活習慣の定着をめざすこと
- ・学級会や日常場面を通して、困ったときに気軽に相談できる雰囲気をつくること
- ・図書委員会や体育委員会の活動を生かし、読書や外遊びに親しむ機会を増やすこと
- ・授業や行事で、「挑戦したこと」や「努力したこと」をしっかりと認め、失敗を恐れず挑戦できる学校風土を広げること

今回のアンケートで見てきた成果と課題を、これからの学校生活にしっかり生かし、みなさんが安心して楽しく学べる学校づくりを進めていきます。